

きたもと掲示板

開催

笑いヨガ 無料体験会

時1月8日(月・祝) 10:00~11:30
場中丸公民館
☎北本笑いヨガクラブ(松村☎592-2815)

解決!相続・空き家の無料大相談会

時1月21日(日) 10:00~16:00
場文化センター ☎無料
内容ミニセミナーと複数の各士業・各業者によるブースでの個別相談。来場者は自由に各ブースを回れます。
☎NPO 法人空き家対策協会(村田☎080-3605-6915)

東和銀行北本支店新生会新春講演会 講師:三遊亭鬼丸氏

時2月15日(木) 18:00開場、18:30開演
場文化センター
内容「落語的人生のすめ」
費無料※要整理券
申QRコードから予約
☎東和銀行北本支店(町田☎592-1211)

埼玉県行政書士会鴻巣支部行政書士相続等無料相談会

時1月14日(日) 13:00~16:00
場文化センター
内容①相続・遺言・贈与 ②土地・建物 ③権利・義務 ④法人設立 ⑤外国人 ⑥その他各種許可申請
☎埼玉県行政書士会鴻巣支部(大竹☎090-9849-5844) ※密を避けるため要予約

アコロハ☆フェスタ#52 アコースティック&ハワイアンライブ

時1月21日(日) 12:30~16:30
場コミュニティセンター
内容ゲスト:なにわのてつ ☎入場無料
☎アコースティックライブ(奥田☎090-3503-7776)

かたりあいカフェ

時1月20日(土) 14:00~16:00
場文化センター
内容生きづらさを抱えた人の当事者会(ピアサポート)
☎かたりあいカフェ運営グループ(荒井☎090-3438-6814)

民謡体験講座

時1月19日(金) 13:30~15:30
場勤労福祉センター ☎20人(当日先着順)
内容仕事と生活のうた、その美しい表現について
☎みんようの会(田口☎090-8519-5066)

募集

こなつの会 会員

時定例会年間10回
※上演日前は別途練習日あり
場文化センター ☎会費1,500円/年
内容毎年文化センターホールで原爆朗読劇を上演。照明・音響・映像・広報・朗読などで活躍できます。
☎こなつの会(佐伯☎592-6002)

2024年舞台に立ってみませんか? 役者・エキストラ

場各地区公民館
内容2024年9月に文化センターホールで上演する舞台に参加する人(年齢・経験不問)
☎劇団生命座(鷹青☎593-0204、seimeiza24polaris@ybb.ne.jp)
※留守電より折り返しご連絡します。

世紀の大発見! デーノタメ遺跡を読む

連載第4回 足元に眠る漆の文化

大宮台地の北部に位置する北本市は、とても遺跡の多いまち。人々は旧石器時代からこの地に暮らし、縄文時代には各所でムラが営まれました。中でもデーノタメ遺跡は全国に知られた縄文時代の遺跡です。全5回の連載で、国指定史跡を目指すこの遺跡の魅力に迫ります。
☎文化財保護課(☎594-5566)

「赤い」土器が出土した

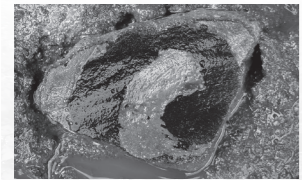
低地の調査では、泥炭層を掘り始めるとすぐに縄文土器が姿を現わしました。これらは集落で壊れた土器を低地へ運び、廃棄したものと思われま。

驚いたのは、土器の中に赤や黒で彩られた鮮やかな土器を含んでいたことです。これらは漆(※)を塗った土器で、その多くは浅鉢形という丈の低い土器でした。

縄文土器といえば、日常の煮炊きを使う深鉢形が一般的ですが、漆を塗った土器は、儀礼の際に神々へ捧げる特別な土器に限られていたようです。

謎めいた漆の品

漆を塗った縄文時代中期の土器は、黒色の漆を下地に、その上に赤色の漆を塗って文様を描いています。赤い色は弁柄という顔料ですが、



漆塗土器



はめ込み痕が残る漆塗腕輪

英語で小文字の「Japan」は漆を意味します。漆はまさに日本の基層文化の一つですが、それが5千年前の足元の遺跡に眠っていたのです。漆はデーノタメ遺跡の大きな特色であり、魅力なのです。

縄文後期の腕輪片や糸玉片には、鮮やかな水銀朱が用いられていました。縄文人はどうやってこれらの顔料を手に入れたのでしょうか。また、腕輪や木製漆器の装飾には、明らかに何かをはめ込んだ痕が残っていました。貝殻の一部らしいと推測していますが、ぜひ明らかにしたいものです。

ウルシ栽培の痕跡
デーノタメ遺跡では、①漆製品のほか、②ウルシの花粉、③ウルシの木材、④パレットや磨石などの工作具が確認されています。このため、この集落ではウルシの林を管理し、夏季にはウルシ液を採取・精製し、顔料を混ぜて漆製品を作っていたの

※文化としての漆は漢字、植物としてのウルシは片仮名で表記しています。

北本の魅力再発見!「きたもと街バル」でお得に楽しもう!

皆さんは令和5年11月6日~30日の期間に開催された、「きたもと街バル」をご存じでしょうか。「きたもと街バル」は北本市商工会主催のイベントで、事前に購入したバルチケットを1枚につき500円の金券として使用でき、参加店をチケットを使って回り、食べ歩きなどを楽しむイベントです。

今回は2,500円分のチケットが2,000円で購入できて、市内の飲食店や小売店、サービス提供店など55店舗で使用できるイベント内容でした。街バルイベントで私が伺ったのは、北本産そば粉で作ったお蕎麦が楽しめるさんた亭さん。「天付そばのそば大盛り」をいただきました。お蕎麦は香りが豊かでのど越しが良く、天ぷら



は季節のお野菜を使用したバリエーション豊富な内容でした。他では食べたことのないレモンの天ぷらが甘酸っぱく爽やかで印象的でした。

お蕎麦をいただいた後は、お隣の&green CAFEさんでコーヒーとソフトクリームをいただき、美味しいものがお得に楽しめた大満足な1日となりました。

「きたもと街バル」は毎年恒例で開催されるイベントなので、来年はどんなお店が参加されるか今からワクワクしています!



市民リポーター



奥村 鈴菜さん

一葉短歌会

二人してご飯食べるとなぜなのか グチもボヤキも楽しき夕餉 熊鷹の生徒の育てしスズムシを 皇室へ献上六十年 四月より中高大学と進みゆく 孫娘ら三人の健康願ふ 時雨の夜刺し子さす背に隙間風 かじかむ指で一日また一日 阪神の「あれ」とは仕様違えども あれだよ「あれ」は妻との普通	天沼 健治 関 洋子 中島身知子 宮崎 恵子 本橋 康正
---	--

北本デジタル写真真クラブ



「天空のダンス」庵地紀子さん



「祈り」柳田朝子さん

写彩会



「風光明媚」戸井田浩さん



「情熱」片山卓さん

市民ギャラリー